

# 平成29年度 学校における教育の情報化の 実態等に関する調査結果(概要)

(平成30年3月現在)

〔確定値〕

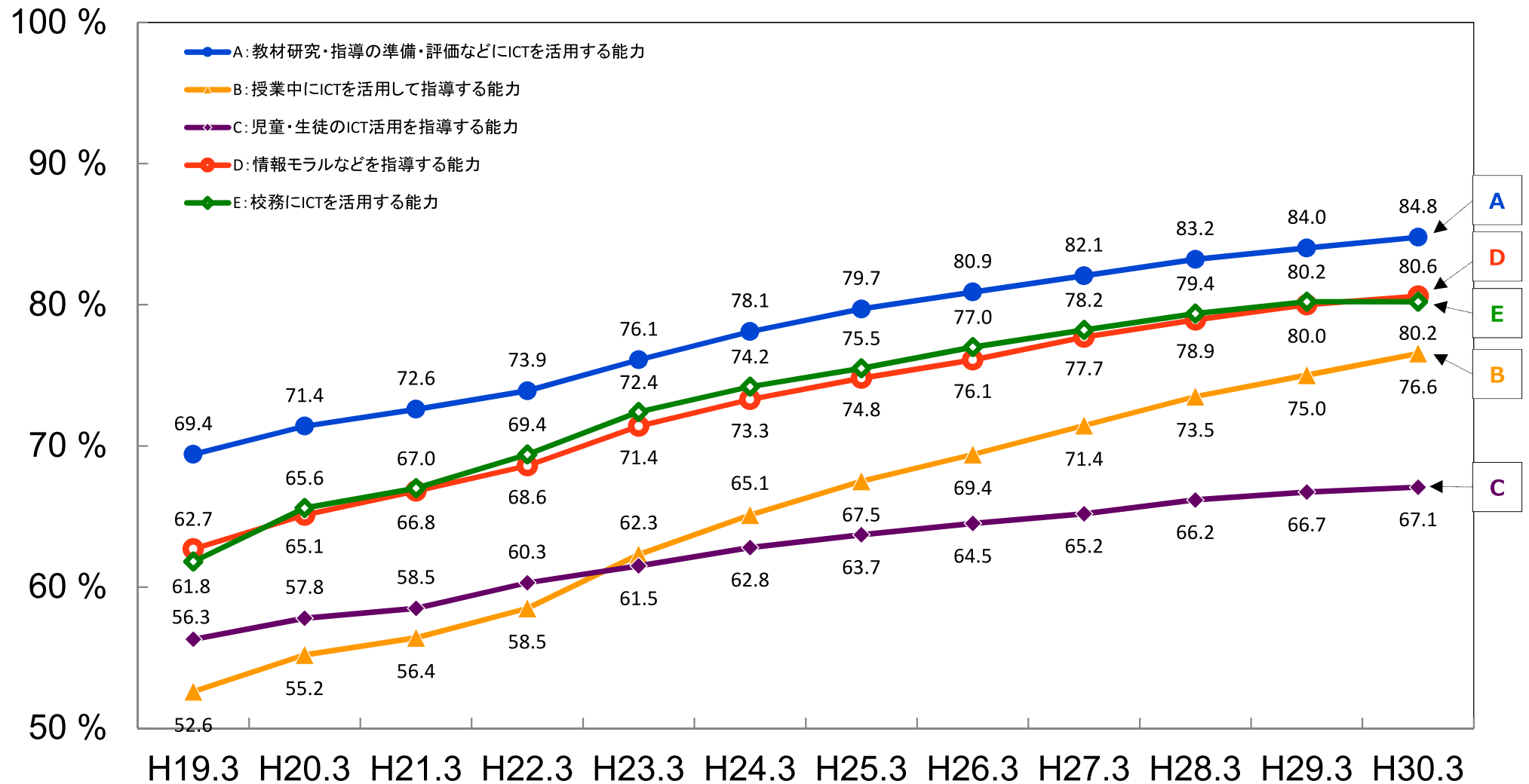
【一部抜粋】

平成30年10月

文部科学省

# 教員のICT活用指導力

# 1. 教員のICT活用指導力の推移



※ 全国の公立学校における全教員を対象として、文部科学省「教員のICT活用指導力の基準の具体化・明確化に関する検討会」において平成18年度にとりまとめた5つの大項目（A～E）と18の小項目（A1～E2）からなるチェックリストに基づき、全教員が自己評価を行う形で調査を行った。

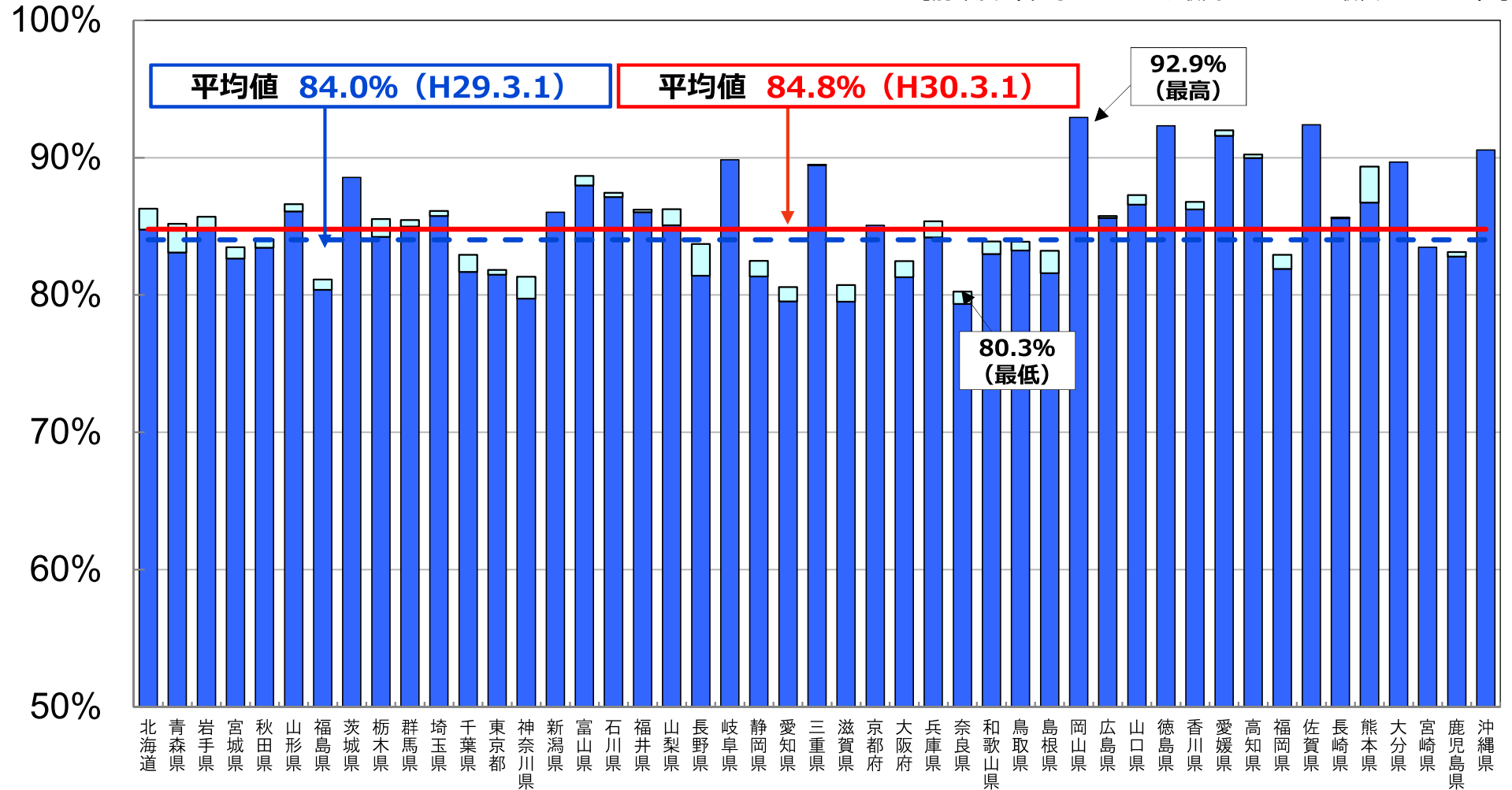
※ 18の小項目（A1～E2）ごとに4段階評価を行い、「わりにはできる」若しくは「ややできる」と回答した教員の割合を、大項目（A～E）ごとに平均して算出した値。

※ A1～E2の各小項目の内容については、（参考）教員のICT活用指導力 チェックリスト(P. 29)を参照。

# 2. 都道府県別 教員のICT活用指導力の状況

## ①大項目A 教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力

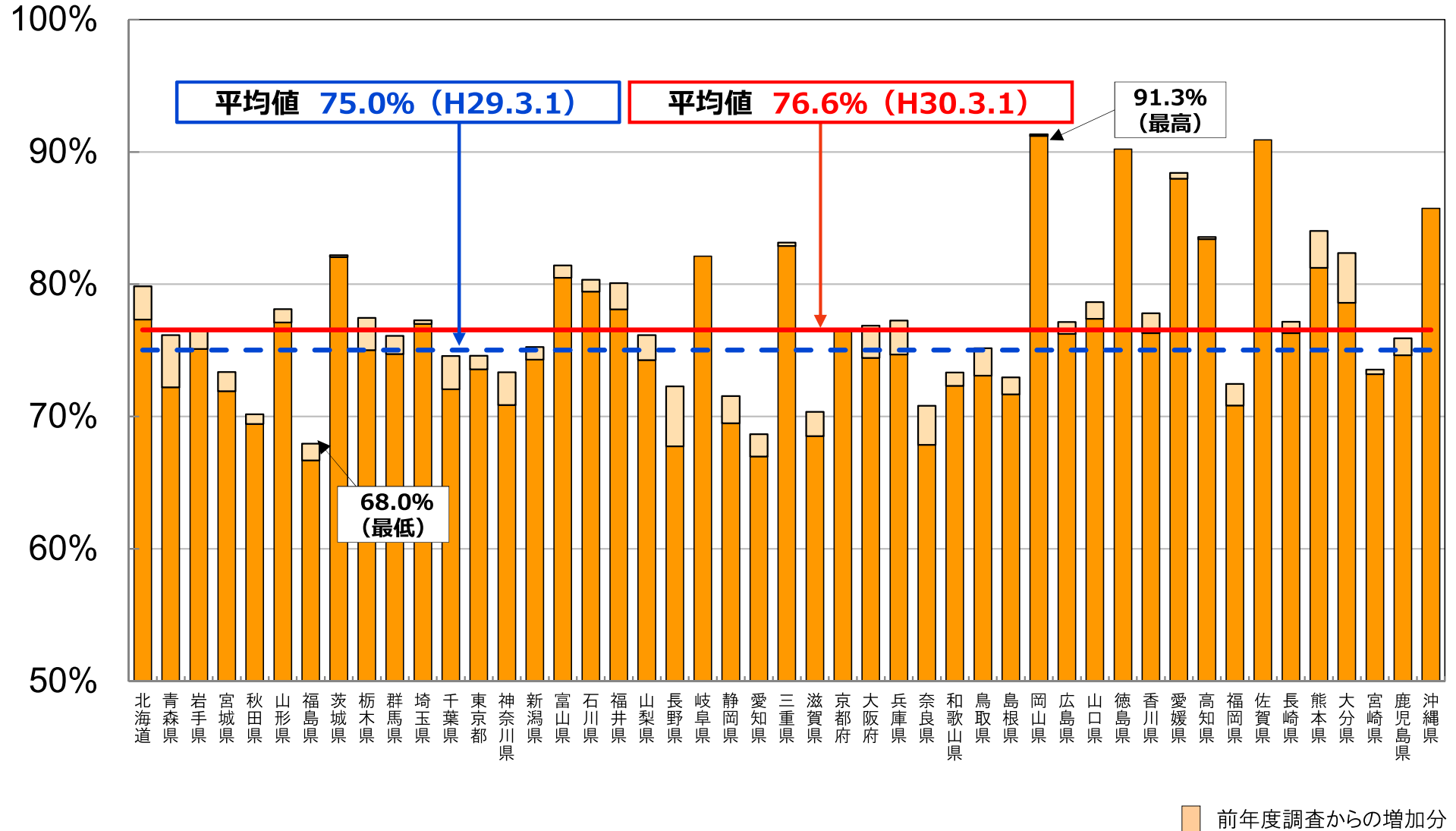
【前年度（平均：84.0%、最高：93.7%、最低：79.3%）】



前年度調査からの増加分

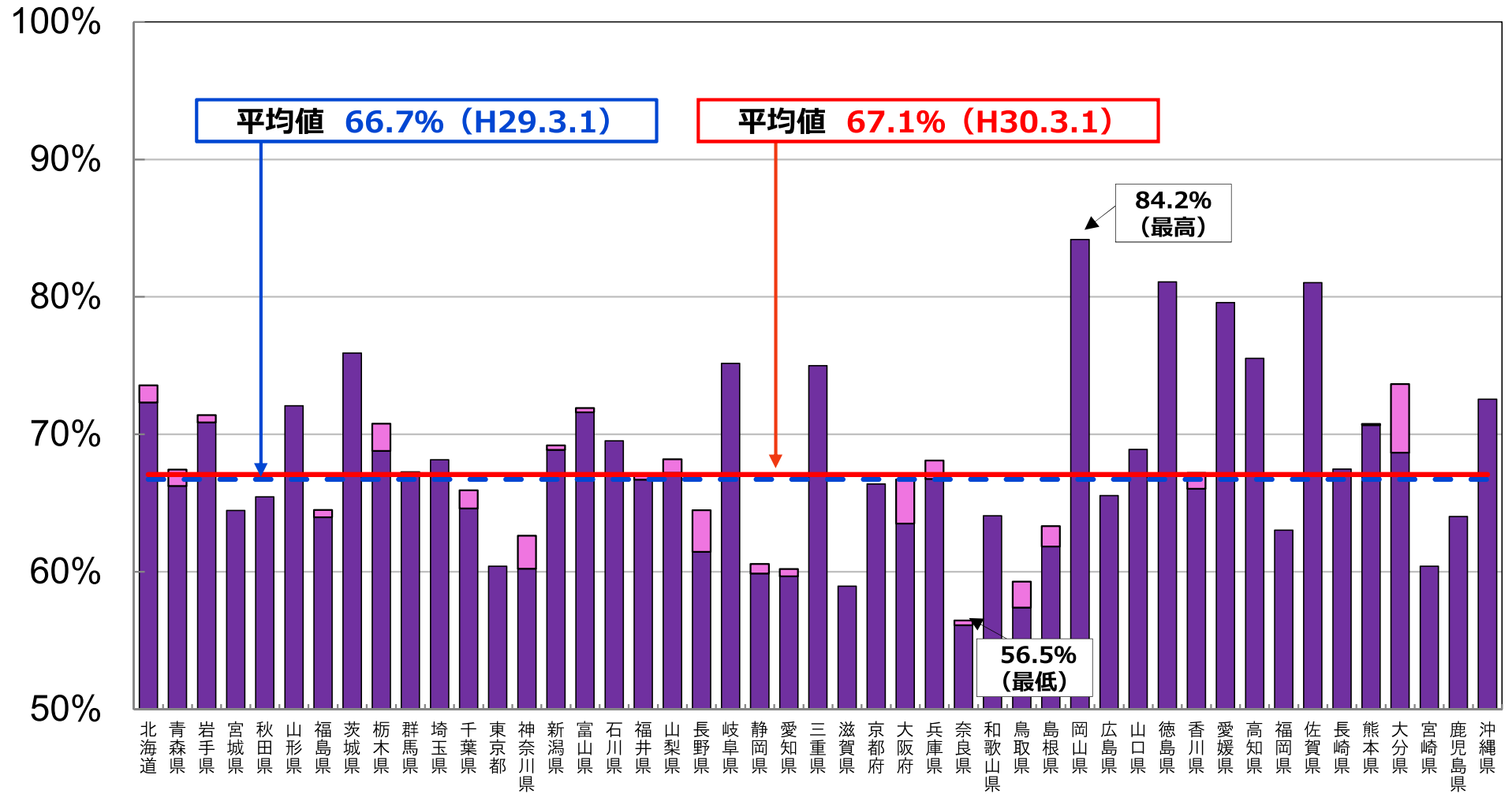
## ②大項目B 授業中にICTを活用して指導する能力

【前年度（平均：75.0%、最高：92.4%、最低：66.7%）】



### ③大項目C 児童・生徒のICT活用を指導する能力

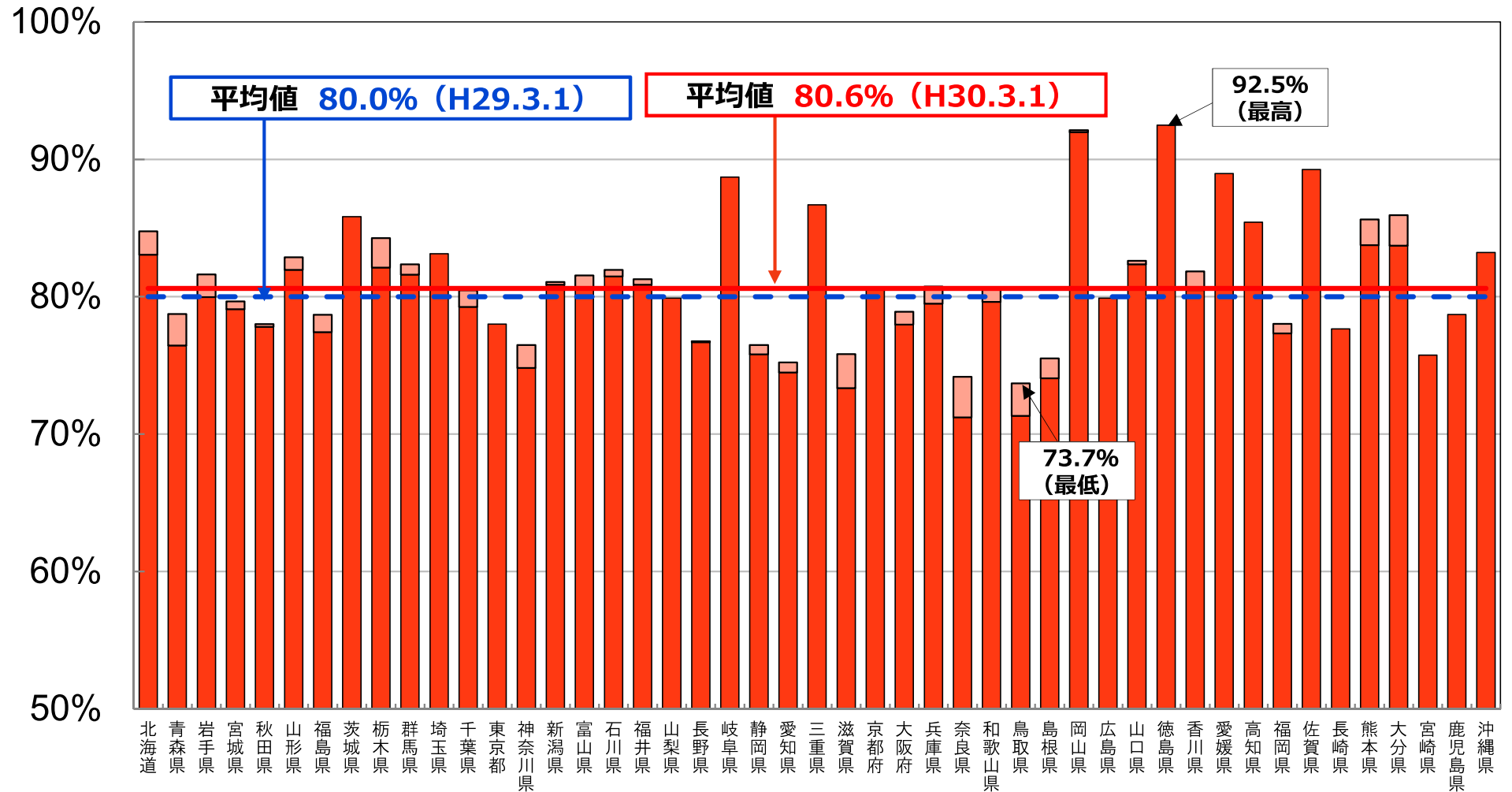
【前年度（平均：66.7%、最高：85.2%、最低：56.1%）】



■ 前年度調査からの増加分

## ④大項目D 情報モラルなどを指導する能力

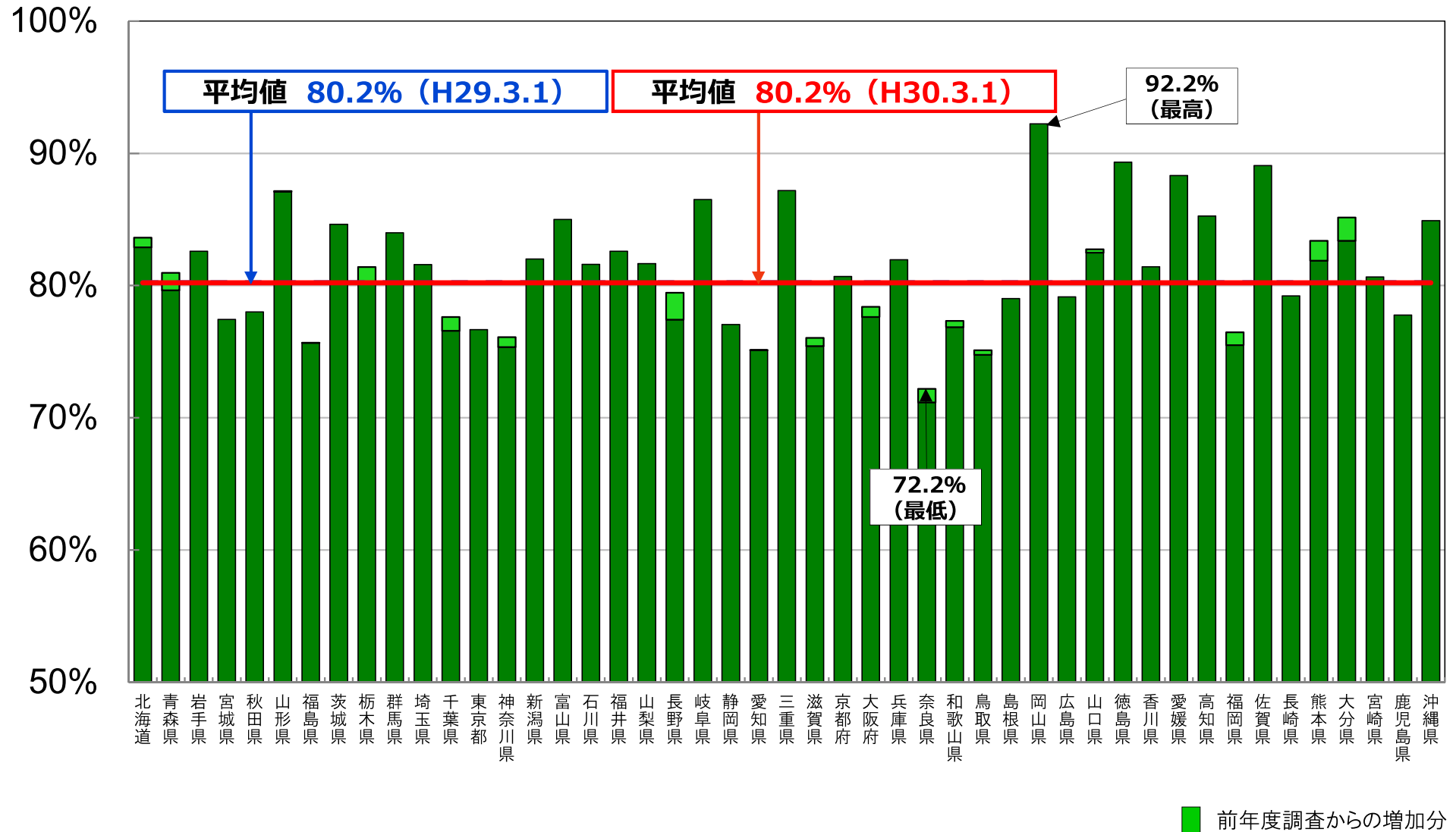
【前年度（平均：80.0%、最高：92.7%、最低：71.2%）】



前年度調査からの増加分

## ⑤大項目E 校務にICTを活用する能力

【前年度（平均：80.2%、最高：93.2%、最低：71.2%）】

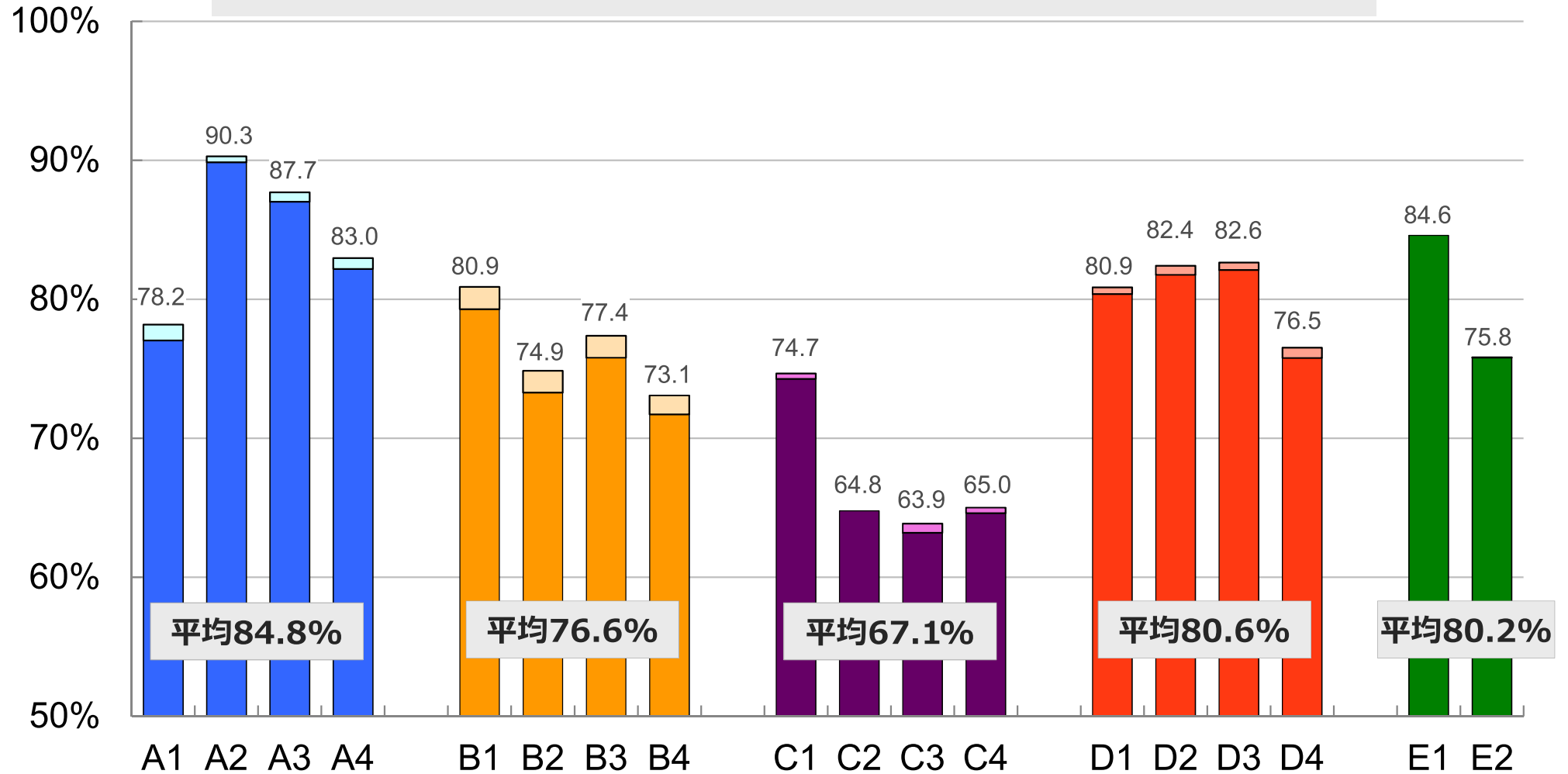




### 3. 教員のICT活用指導力の状況（18小項目別）

※18小項目(A1～E2)ごとに4段階評価を行い、「わりにはできる」若しくは「ややできる」と回答した教員の割合

※「平均」は、大項目(A～E)ごとの平均



A1～E2の各小項目の内容については、(参考)教員のICT活用指導力 チェックリスト(P. 29)を参照

前年度調査からの増加分

# (参考) 教員のICT活用指導力チェックリスト

## 小学校版

### 教員のICT活用指導力のチェックリスト(小学校版)

ICT環境が整備されていることを前提として、以下のA-1からE-2の18項目について右欄の4段階でチェックしてください。

4 わりこみの あり	3 ややでの あり	2 あまりの ない	1 ほとんど ない
------------------	-----------------	-----------------	-----------------

#### A 教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力

- A-1 教育効果をあげるには、どの場面にどのようにしてコンピュータやインターネットなどを利用すればよいかを計画する。
- A-2 授業で使う教材や資料などを集めるために、インターネットやCD-ROMなどを活用する。
- A-3 授業に必要なプリントや提示資料を作成するために、ワープロソフトやプレゼンテーションソフトなどを活用する。
- A-4 評価を充実させるために、コンピュータやデジタルカメラなどを活用して児童の作品・学習状況・成績などを管理し集計する。

4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1

#### B 授業中にICTを活用して指導する能力

- B-1 学習に対する児童の興味・関心を高めるために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などを効果的に提示する。
- B-2 児童一人一人に課題を明確につかませるために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などを効果的に提示する。
- B-3 わかりやすく説明したり、児童の思考や理解を深めたりするために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などを効果的に提示する。
- B-4 学習内容をまとめる際に児童の知識の定着を図るために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などをわかりやすく提示する。

4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1

#### C 児童のICT活用を指導する能力

- C-1 児童がコンピュータやインターネットなどを活用して、情報を収集したり選択したりできるように指導する。
- C-2 児童が自分の考えをワープロソフトで文章にまとめたり、調べたことを表計算ソフトで表や図などにまとめたりすることを指導する。
- C-3 児童がコンピュータやプレゼンテーションソフトなどを活用して、わかりやすく発表したり表現したりできるように指導する。
- C-4 児童が学習用ソフトやインターネットなどを活用して、繰り返し学習したり練習したりして、知識の定着や技能の習熟を図れるように指導する。

4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1

#### D 情報モラルなどを指導する能力

- D-1 児童が発信する情報や情報社会での行動に責任を持ち、相手のことを考えた情報のやりとりができるように指導する。
- D-2 児童が情報社会の一員としてルールやマナーを守って、情報を集めたり発信したりできるように指導する。
- D-3 児童がインターネットなどを利用する際に、情報の正しさや安全性などを理解し、健康面に気をつけて活用できるように指導する。
- D-4 児童がパスワードや自他の情報の大切さなど、情報セキュリティの基本的な知識を身につけることができるように指導する。

4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1

#### E 校務にICTを活用する能力

- E-1 校務分掌や学級経営に必要な情報をインターネットなどで集めて、ワープロソフトや表計算ソフトなどを活用して文書や資料などを作成する。
- E-2 教員間、保護者・地域の連携協力を密にするため、インターネットや校内ネットワークなどを活用して、必要な情報の交換・共有を図る。

4	3	2	1
4	3	2	1

## 中学校・高等学校版

### 教員のICT活用指導力のチェックリスト(中学校・高等学校版)

ICT環境が整備されていることを前提として、以下のA-1からE-2の18項目について右欄の4段階でチェックしてください。

4 わりこみの あり	3 ややでの あり	2 あまりの ない	1 ほとんど ない
------------------	-----------------	-----------------	-----------------

#### A 教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力

- A-1 教育効果をあげるには、どの場面にどのようにしてコンピュータやインターネットなどを利用すればよいかを計画する。
- A-2 授業で使う教材や資料などを集めるために、インターネットやCD-ROMなどを活用する。
- A-3 授業に必要なプリントや提示資料を作成するために、ワープロソフトやプレゼンテーションソフトなどを活用する。
- A-4 評価を充実させるために、コンピュータやデジタルカメラなどを活用して生徒の作品・学習状況・成績などを管理し集計する。

4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1

#### B 授業中にICTを活用して指導する能力

- B-1 学習に対する生徒の興味・関心を高めるために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などを効果的に提示する。
- B-2 生徒一人一人に課題意識をもたせるために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などを効果的に提示する。
- B-3 わかりやすく説明したり、生徒の思考や理解を深めたりするために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などを効果的に提示する。
- B-4 学習内容をまとめる際に生徒の知識の定着を図るために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などをわかりやすく提示する。

4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1

#### C 生徒のICT活用を指導する能力

- C-1 生徒がコンピュータやインターネットなどを活用して、情報を収集したり選択したりできるように指導する。
- C-2 生徒が自分の考えをワープロソフトで文章にまとめたり、調べた結果を表計算ソフトで表やグラフなどにまとめたりすることを指導する。
- C-3 生徒がコンピュータやプレゼンテーションソフトなどを活用して、わかりやすく説明したり効果的に表現したりできるように指導する。
- C-4 生徒が学習用ソフトやインターネットなどを活用して、繰り返し学習したり練習したりして、知識の定着や技能の習熟を図れるように指導する。

4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1

#### D 情報モラルなどを指導する能力

- D-1 生徒が情報社会への参画にあたって責任ある態度と義務を果たし、情報に関する自分や他者の権利を理解し尊重できるように指導する。
- D-2 生徒が情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を理解し、反社会的な行為や違法な行為などに対して適切に判断し行動できるように指導する。
- D-3 生徒がインターネットなどを利用する際に、情報の信頼性やネット犯罪の危険性などを理解し、情報を正しく安全に活用できるように指導する。
- D-4 生徒が情報セキュリティに関する基本的な知識を身に付け、コンピュータやインターネットを安全に使えるように指導する。

4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1
4	3	2	1

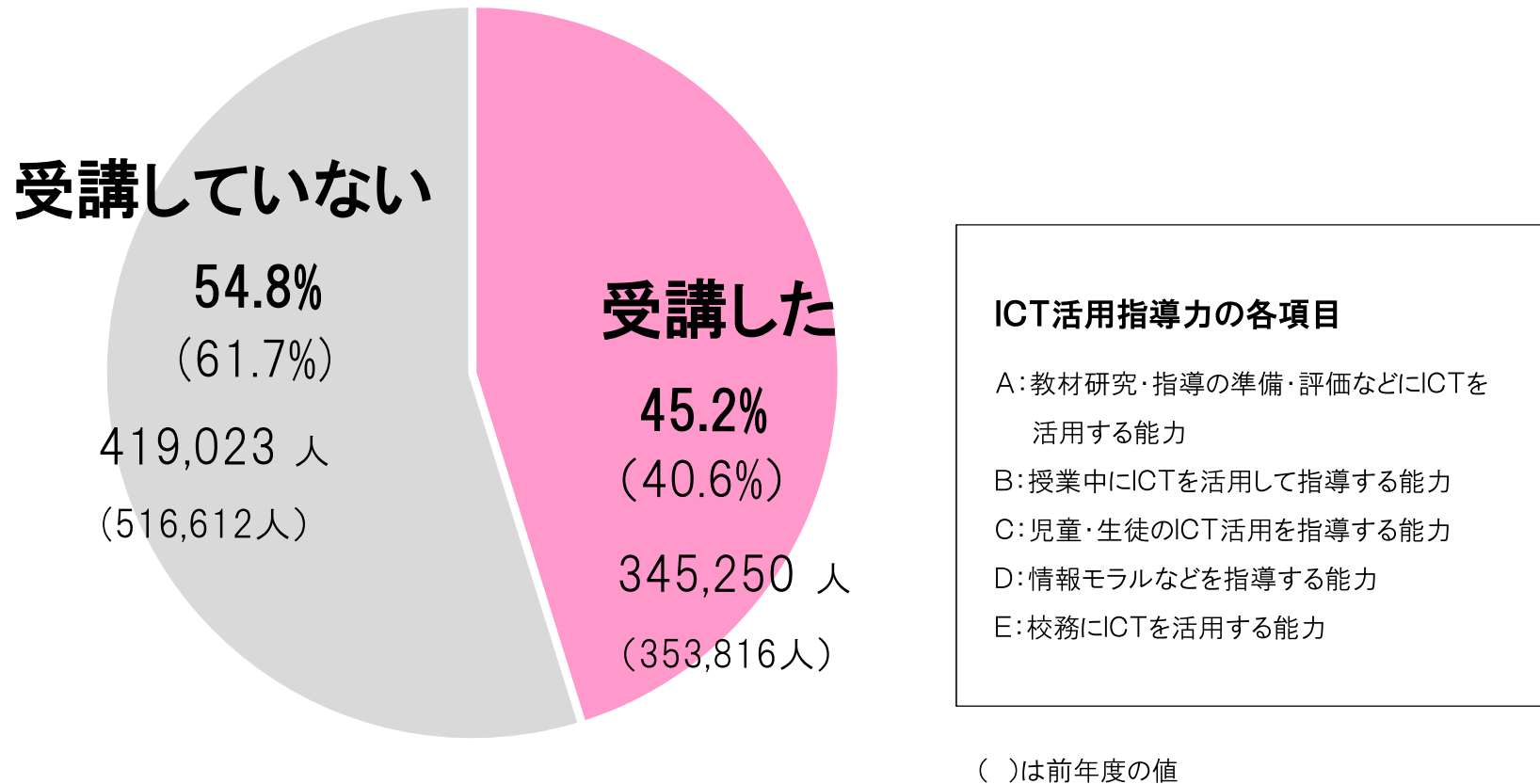
#### E 校務にICTを活用する能力

- E-1 校務分掌や学級経営に必要な情報をインターネットなどで集めて、ワープロソフトや表計算ソフトなどを活用して文書や資料などを作成する。
- E-2 教員間、保護者・地域の連携協力を密にするため、インターネットや校内ネットワークなどを活用して、必要な情報の交換・共有を図る。

4	3	2	1
4	3	2	1

## 4. 研修の受講状況

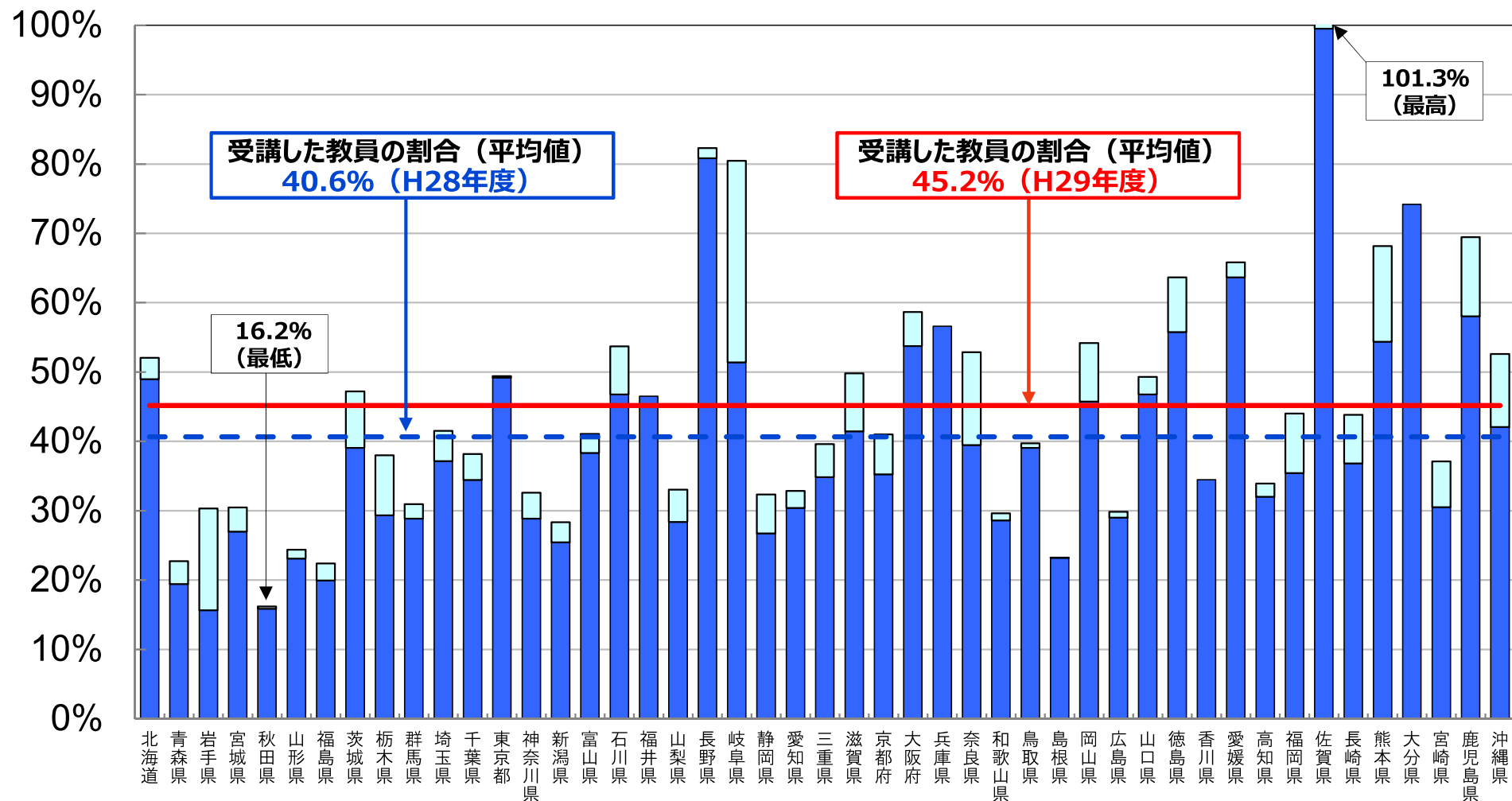
① 平成29年度中にICT活用指導力の各項目に関する研修を受講した教員の割合



- ※1. ICT活用指導力の状況の各項目のうち、Eのみの研修は除く。
- ※2. 1人の教員が複数の研修を受講している場合も、「1人」とカウントする。
- ※3. 平成30年3月末日までの間に受講予定の教員も含む。

## ② 平成29年度中にICT活用指導力の各項目に関する研修を受講した教員の割合（都道府県別）

【前年度（受講した教員の割合）平均：40.6%、最高：99.5%、最低：15.6%】



注) ①ICT活用指導力の状況の各項目のうち、Eのみの研修は除く。  
 ②1人の教員が複数の研修を受講している場合も、「1人」とカウントする。  
 ③平成30年3月末日までの間に受講予定の教員も含む。

■ 前年度調査からの増加分

